

**平成30年度進捗評価シート**  
**三島市歴史的風致維持向上計画（平成28年10月3日認定）**  
**（最終変更平成30年9月20日）**

**□進捗評価シート(様式1)**

①組織体制(様式1-1)	
1 計画の推進体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)	
1 まち並みと景観形成	2
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)	
1 歴史的風致形成建造物保全整備事業	3
2 史跡等保存活用計画策定・ 史跡等総合整備活用事業	4
3 三嶋大祭り補助事業	5
4 三島囃子保存会補助事業	6
5 地域文化財啓発補助事業	7
6 景観重点整備地区内景観形成補助事業	8
7 案内看板統一化事業	9
8 ふるさとガイドの会補助事業	10
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
1 文化財の保存・活用を行うための施設	11
2 文化財の防災	12
3 文化財の保存・活用の普及・啓発	13
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	
1 歴史生かしたまちへ 東海4県14首長 三島でサミット ほか	14
⑥その他(効果等)(様式1-6)	
1 観光交流客	15
2 第6回中部歴史まちづくりサミットin三島	16
3 歴史まちづくり映像の制作	17

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	18
-------------------------	----

評価軸①-1  
組織体制

項目		評価対象年度	平成30年度
		現在の状況	
計画の推進体制		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	<p>●本計画の推進体制は、本計画策定に主体的に係る都市計画課と郷土文化財室が担当し、各事業担当課と庁内の横断的な連携を図りつつ、本計画の総合的かつ効果的な進行を図る。</p> <p>●三島市歴史まちづくり協議会は、計画の円滑な実施に係る連絡調整や計画変更の協議及び計画の進捗評価を行う。</p>		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
<p>●事務局である都市計画課と郷土文化財室の連携の下、関連事業の主な担当部署である商工観光課との打合せ協議を行った。</p> <p>●平成30年度歴史まちづくり協議会を開催し、計画の進行管理・評価等について協議した。</p>			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<p>■三島市都市計画審議会の開催状況</p> <p>【第1回】</p> <p>開催日 平成30年5月10日(木)</p> <p>協議事項 東駿河湾広域都市計画 地区計画の決定(三嶋大社東地区計画)</p>		 <p>▲第1回都市計画審議会の様子</p>	
<p>■三島市歴史まちづくり協議会の開催状況</p> <p>開催日 平成30年5月18日(金)</p> <p>協議事項 ・三島市歴史的風致維持向上計画の進捗評価について ・三島市歴史的風致維持向上計画の軽微な変更について</p>		 <p>▲歴史まちづくり協議会の様子</p>	
<p>■三島市文化財保護審議委員会の開催状況</p> <p>【第1回】</p> <p>開催日 平成30年7月3日(火)</p> <p>協議事項 ・白滝公園溶岩塚の市指定文化財の指定について ・楽寿園内桜御殿について</p>		 <p>▲第1回文化財保護審議委員会の様子</p>	
<p>■三島市文化財保護審議委員会の開催状況</p> <p>【第2回】</p> <p>開催日 平成30年12月13日(木)</p> <p>協議事項 登録有形文化財候補物件について(楽寿園桜御殿)</p>		 <p>▲第2回文化財保護審議委員会の様子</p>	
<p>■三島市景観審議会の開催状況</p> <p>【第2回】</p> <p>開催日 平成31年2月14日(木)</p> <p>協議事項 三島市景観計画の変更(案)について</p>		 <p>▲第2回景観審議会の様子</p>	
<p>■三島市都市計画審議会の開催状況</p> <p>【第2回】</p> <p>開催日 平成31年3月27日(水)</p> <p>協議事項 三島市景観計画の変更について</p>		 <p>▲第2回都市計画審議会の様子</p>	

## 評価軸②-1

## 重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	平成30年度
		現在の状況
まち並みと景観形成		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

- 良好な景観の形成に関する施策との連携として、都市計画法に基づき建築物の高さ制限について検討する。
- 三島市景観計画等との連携として、三島市景観形成基本計画に基づく景観重点整備地区の候補地について、三島市景観条例に基づき順次追加指定を進めて行く。
- 三島市屋外広告物条例に基づく屋外広告物誘導整備地区の追加指定を行うとともに、同条例の周知に取り組む。

## 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

●都市計画法に基づき「三嶋大社東地区計画」を決定し、当該地区について建築物の高さの最高限度を設けた。  
 ●景観計画においては、平成29年度に景観重点整備地区に指定した「赤橋周辺(御殿川・鎌倉古道)地区」及び屋外広告物誘導整備地区に指定した「三嶋大社周辺地区」を追加するため、平成31年2月に景観審議会を開催し、同年3月に都市計画審議会を開催した。  
 ●事業の効果  
 歴史的風致と調和した良好な住環境の形成と美しく品格のあるまちづくりの推進を図った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

## 状況を示す写真や資料等

## ○三嶋大社東地区計画の決定(平成30年5月18日)

※拡大版は別紙「第1号議案資料」を参照



近隣商業地区  
高さの最高限度: 15m

低層住宅地区  
高さの最高限度: 12m

## ○三島市景観計画の変更(景観審議会及び都市計画審議会の開催)

・景観重点整備地区「赤橋周辺(御殿川・鎌倉古道)地区」の指定(平成29年12月26日)

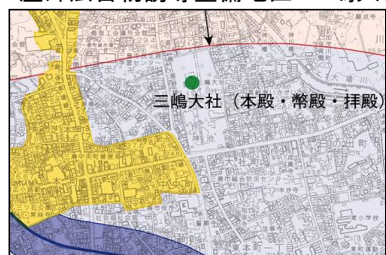


▲【取組前】

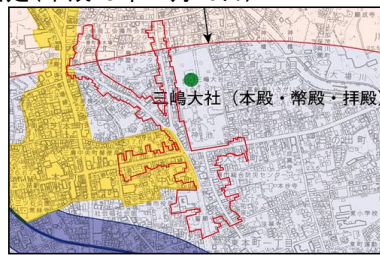


▲【取組後】

・屋外広告物誘導整備地区「三嶋大社周辺地区」の指定(平成29年12月26日)



▲【取組前】



▲【取組後】

## 評価軸③-1

## 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成30年度 現在の状況
歴史的風致形成建造物保全整備事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成28年度～令和7年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業、登録有形文化財建造物修理事業、文化財建造物等を活用した地域活性化事業、市単独事業		
計画に記載している内容	重点区域内に点在している歴史的建造物(三嶋大社、楽寿館、梅御殿、暦師の館、懐古堂ムラカミ屋等)について、維持保全を図るために、必要に応じ補修及び修復などを行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
<p>●歴史的風致形成建造物の高橋綿店について、社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)を活用し、外壁及び屋根の修繕を行った。</p> <p>●5つの歴史的風致形成建造物(三嶋大社舞殿、三嶋大社神門、楽寿館(楽寿園)、梅御殿(楽寿園)、懐古堂ムラカミ屋)に銘板を取り付けた。</p> <p>●事業の効果 歴史的風致形成建造物の維持保全を図った。</p>			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	歴史的風致形成建造物については、適切な維持保全が図られるよう、引き続き、補修及び修復を行っていく必要がある。		
状況を示す写真や資料等			



▲高橋綿店(修繕前)



▲高橋綿店(修繕後)



▲銘板



▲銘板(懐古堂ムラカミ屋)



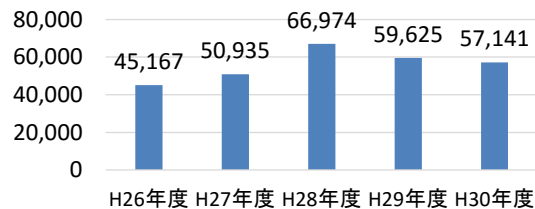
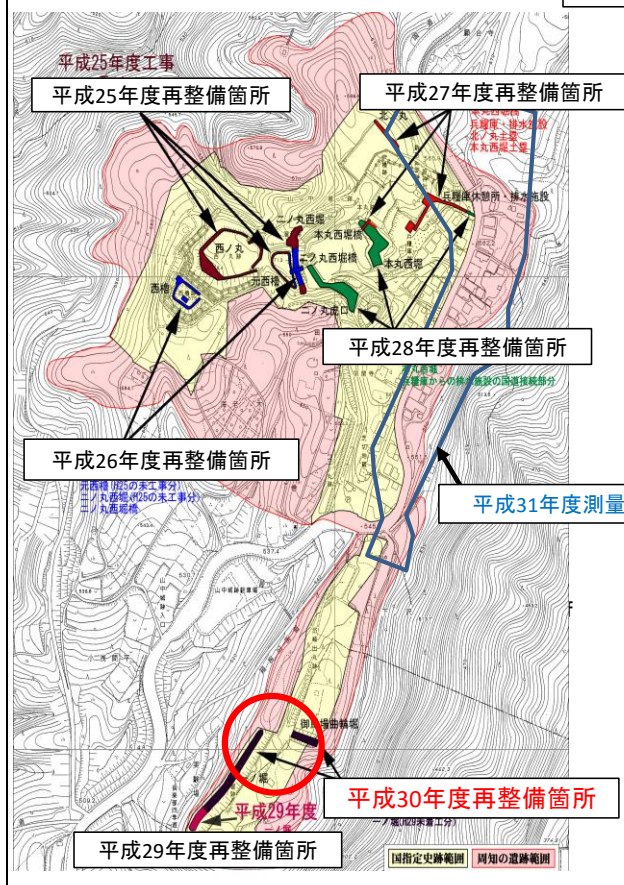
## 評価軸③-2

## 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
史跡等保存活用計画策定・史跡等総合整備活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成29年度～令和7年度		
支援事業名	史跡等保存活用計画策定事業、史跡等購入費国庫補助事業、歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業		
計画に記載している内容	山中城跡の調査及び史跡保存活用計画を策定するとともに、計画に基づき、復元整備などを行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
●史跡山中城跡の再整備工事(平成30年度再整備地点:御馬場曲輪、岱崎出丸一ノ堀)を引き続き実施するとともに、保存活用計画策定に向け、基礎データの収集を行った。 ●事業の効果 再整備工事が進むにつれ、実施前は2万人前半だった来城者が毎年数千人ずつ増え、昨年度は6万人近くの人が来城した。目に見えて来城者が増加することで、地元山中新田の人たちはもとより、三島市民の山中城跡への関心も高まってきた。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		文化庁・静岡県文化財保護課から指導・助言を受け、また今後、史跡山中城跡保存活用計画検討委員会を設置して事業を進めていく。	

## 状況を示す写真や資料等

## 山中城跡入場者数推移▶


 ▼史跡山中城跡再整備等図面  
 ※拡大版は別紙「第1号議案資料」を参照


▲一ノ堀再整備前



▼一ノ堀再整備後



## 評価軸③-3

## 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成30年度 現在の状況
三嶋大祭り補助事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	昭和50年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	今後も三嶋大祭りを継続的に開催しつつ、さらに魅力の向上を図り、保存・継承に繋げていくために、三嶋大祭りの運営費等の一部を補助する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
<p>●事業内容</p> <p>1日目:山車しゃぎり大会、子供しゃぎり大会、当番町山車競り合い 等</p> <p>2日目:頼朝公旗挙げ出陣式・行列、梯子のり 等</p> <p>3日目:みしまサンパレード、農兵節パレード 等</p> <p>●観光客数:1日目:14万人、2日目:19万人、3日目:17万人</p> <p>●補助金交付先:三嶋大祭り実行委員会</p> <p>●事業の効果</p> <p>交流人口の増加(入込客数約50万人)に寄与するとともに、農兵節、しゃぎりなど伝統の普及継承による地域愛が高まった。</p>			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;">▲三嶋大祭りの様子</div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;">▲三嶋大祭り(農兵節パレード)の様子</div>			

## 評価軸③-4

## 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成30年度 現在の状況
三島囃子保存会補助事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	昭和55年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	静岡県指定の無形民俗文化財である三島囃子の保存・継承のために、三島囃子保存会の活動費の一部を補助する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
●子どもたちへの指導:6子供会 4月から9月頃まで毎週1回 ●練習:適宜開催 ●イベントや大会等への参加:17回 ●事業の効果 大人の演奏団体のない各地区子供会へ三島囃子保存会会員が演奏指導に行くなど、毎年体験者は増えている。また、年1回、子供たちが日ごろの練習の成果を披露するフェスティバルが開催されるようになるなど、次世代への継承も着実に進んでいる。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		三島囃子は担い手不足が課題となっており、後継者育成の活動支援をするとともに、民俗芸能に対する市民意識の向上や歴史、伝統を生かした地域づくりの推進をしていく必要がある。	
状況を示す写真や資料等			



▲三嶋大祭りでの演奏



▲しゃぎりフェスティバルに出演



## 評価軸③-5

## 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

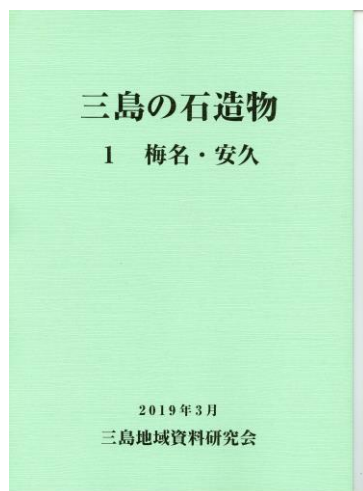
項目		評価対象年度	平成30年度 現在の状況			
地域文化財啓発補助事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手			
事業期間	平成28年度～令和7年度					
支援事業名	市単独事業、地域の核となる美術館、歴史博物館支援事業					
計画に記載している内容	民俗文化財の伝承のために、歴史研究を行う市民団体と三島市郷土資料館と行政が連携し、市内の民俗文化財に関する調査を実施し、映像や報告書としてとりまとめる。					
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で						
●石造物や古文書の調査に関する協議及び現地調査を17回行い、現在までの調査内容をまとめた研究会冊子3冊や史料集1冊を刊行した。 ●事業の効果 行政が活動の場を提供し、研究成果を発表する報告書の印刷製本費などを補助すること、経験の長い会員が新規会員に調査方法やその面白さを教えて会員を増やすなど、団体を運営するという仕組みが整った。						
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)					
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	市民団体と連携するとともに、調査は専門的な知識が必要になることから、専門家の意見等を聞きながら、事業を進めていく必要がある。					
状況を示す写真や資料等						



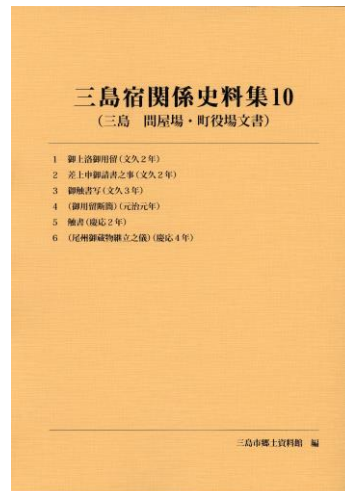
▲石造物調査の様子



▲古文書調査の様子



▲調査内容をまとめた冊子







▲古文書調査内容をまとめた史料集



## 評価軸③-6

## 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		平成30年度
項目		現在の状況
景観重点整備地区内景観形成補助事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成12年度～令和7年度	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	三島市景観重点整備地区において、建築物を行為の制限に適合させるための工費の一部を補助する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
<p>●良好な景観形成のため、景観条例・景観計画に基づく景観重点整備地区内の建築等について補助を行った。            ○平成30年度実績 「赤橋周辺(御殿川・鎌倉古道)地区」内の建築物の外観の変更:1件(224千円補助)            「白滝公園・桜川地区」内の建築物の外観の変更:1件(66千円補助)</p> <p>●事業の効果            行為の制限に適合した建築や、改修などが促進され、景観重点整備地区内の価値と魅力の向上を図った。</p>		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	当該補助事業の周知を図るために、広報みしまでの周知をするとともに、対象となる世帯に資料を配布する。	
状況を示す写真や資料等		
<p>【赤橋周辺(御殿川・鎌倉古道)地区】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲外観修景(外壁塗装)実施前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲外観修景(外壁塗装)実施後</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【工事内容】 高圧洗浄、外壁・庇・雨樋の塗替</p> </div> </div> </div> <p>【白滝公園・桜川地区】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲外観修景(屋根塗替)実施前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲外観修景(屋根塗替)実施後</p> </div> </div>		

## 評価軸③-8

## 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成30年度 現在の状況
案内看板統一化事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成28年度～令和7年度		
支援事業名	歴史的風致活用国際観光支援事業		
計画に記載している内容	歴史的な建造物等を案内する既存の案内看板について、案内機能の向上を図るために、表記方法や意匠の統一化、多言語化など案内看板の整備を進める。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
<p>●平成29年度に整備した三島市歴史的風致維持向上区域における回遊ルート上の大型案内看板(英語併記)に、スマートフォンで読み取ると看板情報をそのまま多言語化するサイト「QRトランスレーター」のQRコードを添付した。</p> <p>●事業の効果 外国人観光客への更なる案内機能の向上を図った。</p>			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		令和元年度以降、継続事業として取り組む。	
状況を示す写真や資料等			




QRコード

▲大型案内看板

## 評価軸③-9

## 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		平成30年度
項目		現在の状況
ふるさとガイドの会補助事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成3年度～令和7年度	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	本市への来訪者に、市の歴史や人々の伝統的な活動についてボランティアで案内する「ふるさとガイドの会」について、ボランティアガイド養成のための費用を補助する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
<p>●ガイド技術向上や相互研鑽を目的とした、広域ガイド団体が主催する研修会等に2回参加した。</p> <p>●一般向けフィールドワーク「ふるさとみしま歴史探訪」を2回実施した。</p> <p>●市内小中学校等の学習活動(出前講座等)に協力した。</p> <p>●ガイド案内人数5,194人、案内件数307件</p> <p>●第6回中部歴史まちづくりサミットで市内の案内を行った。</p> <p>●事業の効果 担い手育成の養成講座等により、会員総数は維持されている。</p>		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	ボランティアガイドの高齢化が進行しており、担い手育成及び確保をするため、2年に1度、ボランティアガイド養成講座を行っている。	
状況を示す写真や資料等		
		
<p>▲ふるさとガイドの会活動の様子          (第6回中部歴史まちづくりサミット)          (平成30年10月17日)</p>		



## 評価軸④-1

## 文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成30年度
文化財の保存・活用を行うための施設		現在の状況
		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

- 本市には、文化財等を保存し、情報発信をしている三島市郷土資料館を筆頭に、多くの施設があり、来訪者の歴史学習、史跡や文化に対する意識の醸成に寄与する機能を担っている。
- 国指定文化財の山中城跡については、経年劣化という課題を抱えていることから、山中城跡の調査及び保存・活用を図る保存活用計画の策定を行うとともに、計画に基づき復元整備を行っていく。

## 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

## ●史跡山中城跡再整備事業

平成24年度に実施した基本設計に基づき、平成25年度から30年度に再整備工事を実施するもので、平成30年度は第5期工事として御馬場曲輪南堀、岱崎出丸ノ堀(※)を再整備した。再整備検討会を2回実施した。  
※日照障害により崩落した堀法面・畝17区画全長142mのうち平成29年度未実施の13区画109.1m

## ●案内看板の表示の統一化(P9 案内看板統一化事業を参照)

## ●三島市郷土資料館事業

## 1 企画展

2018/2/24～6/3「新規収蔵品展—三島の明治から昭和—」17,104人

2018/6/23～9/24「近代三島をつくった人々—前期 政治・教育編—」12,995人(主催:富士・沼津・三島三市博物館連絡協議会)

2018/10/13～2019/1/3「近代三島をつくった人々—後期 経済・文化編—」13,711人(主催:同上)

2019/1/8～2/24「刀剣乱舞—ONLINE—真剣展示 IN三島」15,687人(主催:三島市、三島市教育委員会)

2019/3/5～3/17「C58322展」3,072人(主催:楽寿園)

※展示事業は他に、郷土資料館常設展、日本文学資料館、三嶋暦師の館、西小学校郷土資料室で実施。

## 2 教室・講座

(1) 郷土教室 5月～翌3月までの主に土・日曜日、月1～3回程度

古代の暮らし、江戸時代の三島宿、昔のあそび、楽寿園の自然など 全22回 1,535人

(2) その他

ふるさと講座 東伊豆ジオ・ツアー 2019/5/31 25人 / 明治の石碑めぐり 2019/11/1 24人

企画展関連講演会1「幕末・近代の三島の教育～並河誠所と福井雪水～」2018/10/13 29人

企画展関連講演会2「伊豆における国会開設署名運動」2018/10/28 14人

企画展関連講演会3「館蔵資料から見る幕末・明治の三島」2018/11/11 23人

ボランティア養成講座 全5回 延べ161人

## 3 刊行物

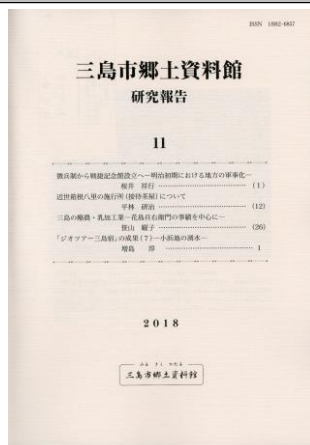
郷土資料館だより 年3回 各号900部 / 企画展図録 近代三島をつくった人々 500部

三島の石造物1 梅名・安久 230部 / 三島宿関係史料集10 180部 / 三島市郷土資料館研究報告11 180部

## ●事業の効果:三島の歴史・文化に興味を持ってもらうとともに、地元への愛着を育む手助けができた。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	郷土資料館で行っている企画展・教室・講座に興味を持ってもらい、実際に来館・参加してもらうために、分かり易いチラシ・告知方法が必要である。またリピーターを増やすためには参加者の満足度を上げることが必要であり、他館との情報交換等を行っている。

## 状況を示す写真や資料等



▲郷土資料館だより



▲企画展チラシ



▲教室の様子

※「史跡山中城跡再整備事業」及び「案内看板の表示の統一化」はP4及びP9を参照

## 評価軸④-2

## 文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度		平成30年度
項目		現在の状況
文化財の防災		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	<p>●文化財のうち有形文化財は、火災、地震、落雷、水害、台風等の災害により毀損、滅失する恐れがあることから、個別の有形文化財ごとに防災対策を検討し、被災リスクの軽減を図ることが求められる。</p> <p>●美術工芸品などの有形文化財は、盗難に遭わないよう防犯設備設置を推奨するとともに、所有者の防犯に対する意識向上を図る。</p>	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
<p>●文化財防火デーにあわせ、三嶋大社、楽寿館、佐野美術館、三島市郷土資料館で防災訓練を実施した。</p> <p>●国登録有形文化財について、富士山南東消防本部による防火設備の設置状況の確認を行った。</p> <p>●中部歴史まちづくり防災連携事業として、亀山市において、平成29年度に台風被害のあった旧亀山城多門櫓の被災状況や、歴まちの重点区域となっている関宿伝統的建造物群保存地区の防災対策等を視察した。</p> <p>●事業による効果 防災訓練や見回り強化等の防犯対策を実施することにより、防災及び防犯の意識が醸成された。</p>		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	<p>毎年、静岡県文化財保護課を通して文化庁から文化財防火デー及び防火訓練の実施状況の調査報告依頼があり、対象施設にその旨を通知、報告等の提出を求めている。</p>	
状況を示す写真や資料等		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲三嶋大社本殿からの出火を想定した消防訓練 (平成31年1月25日)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲三嶋大社神職・巫女による消火器訓練 (平成31年1月25日)</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>▲亀山市における防災対策等現地視察 (平成31年1月11日)</p> </div>		

## 評価軸④-3

## 文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	平成30年度 現在の状況
文化財の保存・活用の普及・啓発			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	<p>●本市に分布する文化財のパンフレット作成や市ホームページの充実を図る。</p> <p>●市民の文化財に対する理解を深める機会の創出に繋げるため、発掘調査、整備工事、建造物修理の現場説明会などを随時実施する。</p> <p>●観光ボランティア等によるガイド活動やイベントの開催などにより、文化財の普及・啓発を図る。</p>		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
<p>●「史跡山中城跡 花あるき」、「平安・鎌倉古道」、「頼朝と三島」及び「親子でめぐる みしまの文化財」の4種のリーフレットを発行・リニューアル増刷した。</p> <p>●史跡山中城跡の維持管理に協力してもらうことを目的に、ガバメントクラウドファンディング※に伴う発掘調査や障子堀に入ることができる見学会(イベント)を実施した。</p> <p>※ガバメントクラウドファンディング…自治体が特定の目的のためにインターネットなどを通じて多くの方から寄附を募るもの</p> <p>●事業の効果</p> <p>リーフレットの作成やイベント実施により、市民の文化財に対する関心を高めるとともに、文化財への理解を深める機会を創出した。</p>			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	<p>問い合わせの多い初音ヶ原遺跡、伊豆国分寺を紹介するリーフレットがないため、今後刊行を予定している。</p>		
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  </div> <div style="width: 50%;">  </div> <div style="width: 50%;">  </div> <div style="width: 50%;">  </div> </div> <p style="text-align: center;">▲文化財の各種リーフレット</p> <div style="text-align: center;">  <p>▲見学会(イベント)の様子</p> </div>			



評價軸⑤-1

### 効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	年月日	掲載紙等
多言語で観光案内 訪日外国人 環境整備 サイトとパンフ作成	2018/5/19	静岡新聞
日本遺産認定 県勢 明暗 三島、函南など 誘客へ連携に意欲	2018/5/25	静岡新聞
山車、しゃぎり 力強く「三嶋大祭り」開幕	2018/8/16	静岡新聞
山車競り合いで締め 三嶋大祭り 熱気最高潮 最終日	2018/8/18	静岡新聞
山中城跡維持ヘフアンド 文化財保護に参加呼び掛け	2018/8/19	伊豆日日新聞
「旅好きが選ぶ 日本の城」15位 三島の山中城跡初選出	2018/9/1	静岡新聞
山中城の特徴解説 学芸員が特別講座	2018/9/16	静岡新聞
三嶋暦師の館 入館者5万人	2018/10/6	伊豆日日新聞
歴史のまちへ共同宣言	2018/10/17	静岡新聞
伊豆の国市が新加入 中部歴史サミット 14都市、三島で初開催	2018/10/17	伊豆日日新聞
地域の課題テーマ 首長らが意見交換 三島でサミット	2018/10/18	東京新聞
歴史まちづくり推進へ 静岡で14市町サミット	2018/10/18	中日新聞
歴史生かしたまちへ 東海4県14首長 三島でサミット	2018/10/21	読売新聞
「歴まちカードラリー」始まる	2018/10/22	NHK東海NEWS WEB
路上感撮 芝生のワッフル	2018/11/21	産経新聞
文化財火災に備え訓練 本殿の出火想定 防水手順を確認	2019/1/26	静岡新聞

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

三島の歴史的風致に関する内容が多数新聞報道された。これらの報道を通して、歴史的風致の維持向上に関する認識が高まることが期待される。なお、中部歴史まちづくりサミットについてはフェイスブック等のSNSにおいても、掲載された。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	

## 状況を示す写真や資料等



## 山車、しゃぎり 力強く

[illegible]

▲静岡新聞  
2018/8/16



▲静岡新聞  
2018/10/17

## 評価軸⑥-1

## その他(効果等)

評価対象年度

平成30年度

## 項目

観光交流客

計画に記載  
している内容

市民及び観光客に向けて、多様な媒体を活用した積極的な情報発信を行うことにより、観光客の増加に繋がるとともに、市民の歴史的資源への認識と意識の向上に繋がり、歴史的風致の維持向上が期待される。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

●伊豆の玄関口であるという地理的要因や三嶋大社などの観光資源があることに加え、街の整備や特産品の積極的なPR活動の成果として、観光交流客数は増加傾向にある。

●平成29(2017)年度の観光交流客数は、平成15(2003)年度と比べて、観光交流客数が約670万人増大し、市民の住環境に対する満足度は0.7ポイント上昇した。

※観光交流客数については、同じ統計手法となった平成21(2009)年度から約340万人増大している。

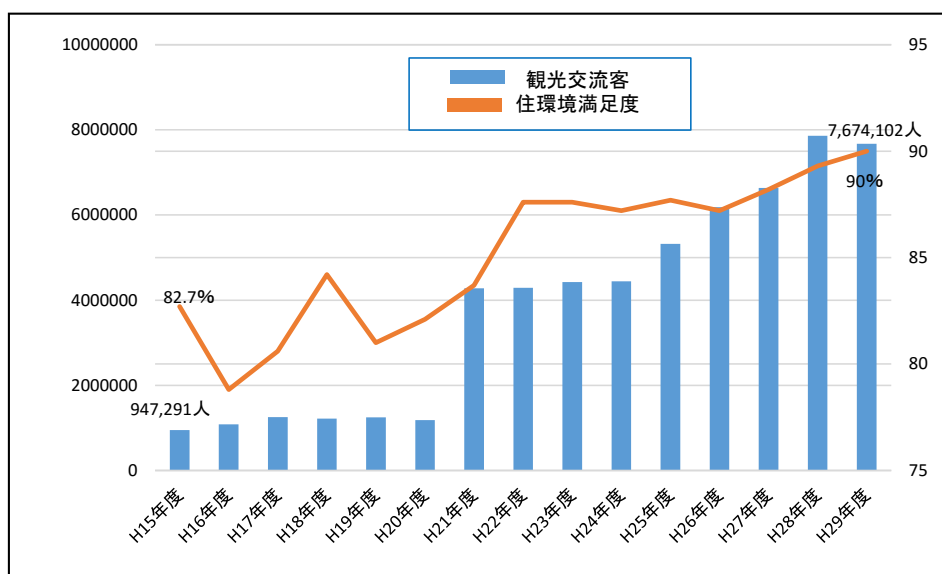
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

□計画の進捗に影響あり

■計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等



▲観光交流客数等の推移

## 【数値参照元】

観光交流客数:「平成29年度 静岡県観光交流の動向」を参照

住環境満足度:「平成30年度 三島市 市民意識調査 報告書」を参照

## 評価軸⑥-2

## その他(効果等)

評価対象年度 平成30年度

## 項目

第6回中部歴史まちづくりサミットin三島

計画に記載  
している内容

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

●中部地域の歴史的風致維持向上計画(通称:歴史まちづくり計画)認定都市の14人の首長が一堂に会する、「第6回中部歴史まちづくりサミットin三島」を国土交通省中部地方整備局との共催で開催した。

## ●事業の効果

これまでの歴史まちづくりの取組及び課題を踏まえた今後の取組について、意見交換等を行うとともに、認定都市間のネットワークの強化を図り、共同宣言を行うことができた。

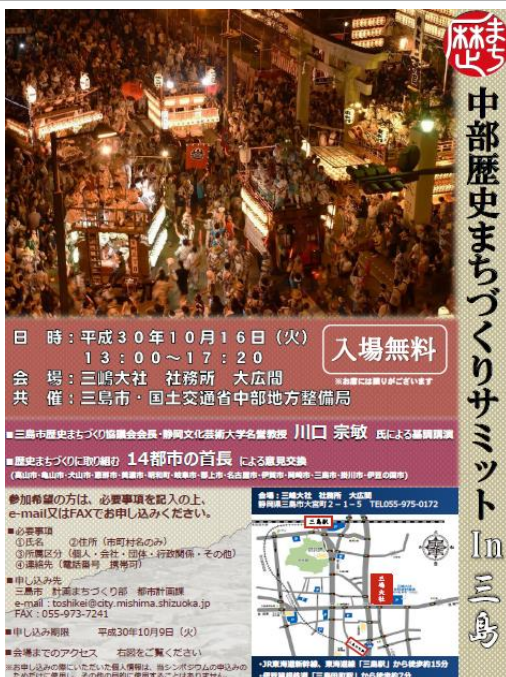
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

□計画の進捗に影響あり

■計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等



**中部歴史まちづくりサミットin三島**

日 時: 平成30年10月16日(火)  
13:00~17:20 **入場無料**

会 場: 三島大社 社務所 大広間

共 催: 三島市・国土交通省中部地方整備局

■三島市歴史まちづくり協議会会長・静岡文化芸術大学名誉教授 川口 宗敏 氏による基調講演

■歴史まちづくりの魅力を 14都市の首長 による意見交換  
(高山市・高山市・大山市・美濃市・岐阜市・岐阜市・岐阜市・岐阜市・岐阜市・岐阜市・岐阜市・岐阜市・岐阜市・岐阜市)

参加希望の方は、必要事項を記入の上、e-mail又はFAXでお申し込みください。

■必要事項  
①氏名 ②住所(市町村のみ)  
③所属区分(個人・会社・団体・行政関係、その他)  
④連絡先(電話番号・携帯等)

■申し込み先  
三島市 計画まちづくり部 都市計画課  
e-mail: toshikae@city.mishima.shizuoka.jp  
FAX: 055-973-7241

■申し込み期限 平成30年10月9日(火)

■会場までのアクセス 右図をご覧ください

※お申し込みの際に、ご記入いただいた個人情報、当シンポジウムの申込みのためだけに使用し、その他の目的に使用することはありません。

・JR東海道線三島駅、三島駅「三島駅」から徒歩15分  
・伊豆箱根線三島駅「三島駅」から徒歩7分

▲チラシ

中部歴史まちづくりサミットin三島  
参加都市一覧  
(中部地域※の歴史まちづくり計画認定14都市)

※岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

・高山市 ・亀山市  
・大山市 ・恵那市  
・美濃市 ・明和町  
・岐阜市 ・郡上市  
・名古屋市 ・伊賀市  
・岡崎市 ・三島市  
・掛川市 ・伊豆の国市

※全14市町の首長が参加



▲サミットの様子(基調講演)



▲サミットの様子(共同宣言)

※歴史的風致活用国際観光支援事業費補助金を活用



## 評価軸⑥-3

## その他(効果等)

評価対象年度		平成30年度
項目		
歴史まちづくり映像の制作		
計画に記載している内容		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付		
<p>●三島市歴史的風致維持向上計画に基づく4つの歴史的風致の魅力を発信し、歴史・文化を生かしたまちづくりを軸とした観光プロモーション用に「歴史まちづくり映像」を制作した。</p> <p>●本映像は、「第6回中部歴史まちづくりサミットin三島」で公開した他、各種会議やYoutube等で公開※している。 ※市役所内外の各種会議で公開するとともに、台湾及びタイなど海外での公開も行った。</p> <p>●事業の効果 地域住民及び市外(海外を含む)に対し、三島市歴史的風致維持向上計画に基づく4つの歴史的風致の魅力や景観形成の意義の周知をすることができた。また、令和元年6月～8月までの期間、韓国ケーブルテレビ番組において放映されることとなった。</p>		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし		
状況を示す写真や資料等		
<p>【映像】</p>  <p>▲「しゃぎり！歴史ロマン！【公式】三嶋大祭りMISHIMA FESTIVAL JAPAN」</p> <p>毎年8月15,16,17日に約50万人もの来場者が訪れる三島の夏の一大イベント。しゃぎりの音色に、三嶋大社で古くから行われている神事が重なり、農兵節や源頼朝公の旗揚げ行列など、夏の風情と祭りの熱気が交差する。</p> <p>【映像】</p>  <p>▲「～せせらぐ水のまち～三島CITY OF WATER MISHIMA JAPAN」</p> <p>いにしへの年月を刻んだ三島暦、天保時代の三島宿の景観は三島風俗絵屏風。 そして、いつの時代も変わらない富士山を望む三島のまちは、せせらぐ水で今日も溢れ、水中で花咲くミシマバイカモがお出迎えする。</p> <p>※社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)を活用</p>		

# 法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	平成30年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称:三島市歴史まちづくり協議会	
会議等の開催日時:平成31年5月21日(火) 午後2時00分から午後3時20分まで	
(コメントの概要)	
<p>○三島市には歴史的な建造物が多々存在するため、歴史的風致形成建造物の指定候補をさらに増やしていくべきだと考える。</p> <p>○山中城跡における洋式トイレの設置及び山中城跡の案内充実を目的としたふるさとガイドの待機用の詰所のような施設を設置してほしい。</p>	
(今後の対応方針)	
<p>○歴史的風致形成建造物に指定することができる建造物について、市の郷土文化財室との協議、検討を重ねるとともに、国の運用指針を踏まえ、国及び県と協議する中で、指定候補について慎重に検討していきたい。</p> <p>○洋式トイレは今年度中に設置を予定している。山中城跡の紹介やガイドが待機することができる施設については、整備をする予定であるが、史跡内に施設を整備することになるため、これから策定する史跡保存活用計画に施設の記載をした上で、計画的に整備していく必要がある。</p>	